

## 実技研修Ⅲ 発達障害の計画相談支援技術を高める

東京都における発達障害児（者）支援は、区市町村ごとに体制整備が進められています。発達障害がある本人や家族が、安心して生活するためには、身近な地域において、支援の入り口となる相談機能の強化が求められます。

今年度も、発達障害者支援体制整備推進事業の一環として、区市町村における相談支援の現場で中核を担う人材の確保と育成を目的に、実践研修をシリーズで企画・実施いたします。

本研修は、受講者の皆様全員に、発達障害児・者の計画相談支援で対応をしている課題のある事例を1ケースもってきていただきます。研修当日は、発達障害に係る講義の後、各グループで持ち寄った事例を発表し合い、その中からケースを選定し、グループでディスカッションをしていただきます。事例を通して受講者が主体的に学び合い、振り返りや気づきの中で、発達障害に係る相談支援技術を高めていくことができる機会にしたいと思っております。

■主催：東京都福祉局、社会福祉法人 嬉泉

■日時：令和5年12月4日（月） 13:30～16:30

■場所：ワイム貸会議室お茶の水 Room B

（所在地：千代田区神田駿河台2-1-20 お茶の水ユニオンビル4F）

■定員：20名（要予約） ■参加費：無料

■対象：区市町村ならびに発達障害に関わる支援機関において相談支援業務等の中核を担う職員

※事例（サービス等利用計画書又は障害児支援利用計画書、アセスメントシート）をお持ちいただける方。事例は個人情報に充分配慮し、個人が特定できないように修正をしてください。

■プログラム：

13:00～13:05 開催の挨拶

13:05～13:35 講義 宇治原 誠

（社会福祉法人嬉泉 子ども発達支援センターたのしみ 副センター長）

13:35～14:35 グループ内で発表（一人10分程度）

14:35～14:45 休憩

14:45～15:30 グループディスカッション（グループでサービス等利用計画書を作成する）

15:30～15:50 グループ発表

15:50～16:00 まとめ

■申込方法：メール [ kenshu-s@kisenfukushi.com ] にて、（社福）嬉泉 子どもの生活研究所まで（その他の申込方法をご希望の方は、下記までお問合せください）

■問合せ先：（社福）嬉泉子どもの生活研究所（法人本部）

TEL03-3426-2323 / メール: kenshu-s@kisenfukushi.com

★定員になり次第、受付を締め切ります。受講の可否については電話かメールにてご連絡致します。

..... 申込書 E メール: kenshu-s@kisenfukushi.com .....

① 受講研修名 \_\_\_\_\_

ふりがな  
② 名前: \_\_\_\_\_

③ 勤務地（地域） : \_\_\_\_\_ 区・市・町・村

④ 所属部署・担当係: \_\_\_\_\_ (職種: \_\_\_\_\_)

⑤ 連絡（勤務）先: TEL: \_\_\_\_\_ / FAX: \_\_\_\_\_

メールアドレス(ご連絡用): \_\_\_\_\_

⑥ 発達障害にかかわる相談支援等経験 :  あり（経験年数: \_\_\_\_\_ 年）  なし